

本山支那員約六百名、越馬鹿口集本(中
二、草鞋穿キリモノアリ)之五十時頃、山又
へキ加藤等、出迎トシテ、通洞方面ニ向テ成
田山境内ニ集本ニ通洞支那員約五百名、十
流支部員約七十名ト合シ、各々小旗ヲ持テ
氣勢力ヲ添ヘシトセリ、以テ小旗ノ携帶ヲ禁ル
ニタリ、是等ノ一團、通洞駅ニ至リ、雪時、
立合着ノ加藤勅十、赤松克復ヲ迎ニ、
前ニテ、菊歳ヲ三呼ビ、警戒嚴シク、
同ノ行動ハ、靜粛ナリキ
一、石塚信造等ノ活動、
石塚信造、高島延治、九日、札幌支那員
足尾支部ニ至リ、雪員約百五十名ニ対シ

今北、老若、強弱、不問、
シテ、果オレトセリ、若等奮起、一時、
二、團結ヲ鞏固シ、目的貫徹、
フヘシ下ノ意味ヲ述ベタリ

- 一、在郷軍人ノ活動
在郷軍人ニ通洞方面、砂畑支會ニ於テ、九日、午
后九時ヨリ、元十三号、飯場ニ集員三十名、
集本合シ、砂畑支會長、若林松介以下、十三名、
藏首セラレタルニ同情シ、尤、諸件ヲ附議決定
セリ
- 一、本年ノ勤務演習及簡閱兵時、清マテ、二、復
職ノ件
- 二、分會連中ヨリ、解雇者ニ、今、因、特別、年、者、ヲ